

初心者卒業コース

バディーとチームを大切にできるダイバーに

このコースは人を助ける方法を学ぶコースではありません。
まずは自身の基礎スキルを見直し、バディーやチームに起こりうるトラブルを未然に察知し防ぐ為に、様々な状況でのスキルと対応方法を身につけ、頼りになるバディーを目指すコースです。

RESCUE DIVER

レスキュー・ダイバー

講習料金 **¥62,000** (税別)

★他のコースと異なり、期間限定開催となります[春or秋冬]



★参加前条件

- アドバンス以上
- EFR取得者(過去24ヶ月以内)

◎料金に含まれるもの

- 📖 教材費 & 学科費 & 申請料金
- 🏊 ダイク料金(3日間) ※レンタル代別途

RESCUE DIVER 講習の流れ

参加条件を確認!

- 1.アドベンチャー・ダイバー以上
- 2.EFR取得者(レスキュー認定予定日を起算で24ヶ月以内)
- 3.必要器材:レスキューマーカー

講習料金をご用意下さい

お申し込み

自習 & 書込み

お申込時にお渡ししたテキストを使用し自習頂きます。指定箇所の書込みを終えたら、AIRにて全ての解答をチェックして下さい。

1 筆記テスト [各自 AIRにて]

各自AIRにて開催、ご予約下さい

75%以上の正解率で合格
全て4択チェック問題です

2 実習1 / スキルサーキット

参加者全員の日程を合わせて実施

OWDで習得したスキルに更に磨きをかけます。『個人スキル』を中心にトレーニングを行い、レスキュースキルを身につける為の準備を行います。苦手なスキルを克服するチャンスです。

プールor海

3 学科 & 事前ブリーフィング

参加者全員の日程を合わせて実施

海洋実習は様々なスキルを行う為に多くの時間を要します。本格的にレスキュー実習を始める前に『スキル』の説明と実施方法などを予習します。

酸素キットの組上げ方法や、特殊器材の使用方法も含め通常のダイビングについての質問や不安改善にもお応えできます。

レスキューテキストへの書込みや筆記テストはこの学科の前に終了しておく必要があります。

約3時間

4 実習2 / レスキュースキル

参加者全員の日程を合わせて実施

一般的に使用するスキルを含め、レスキュースキルにチャレンジします。個人で行うというより、参加者全員でスキルの達成を目指します。様々な種類のスキルから自分に合った方法を学んで下さい。

海洋1日

5 実習3 / シナリオ

参加者全員の日程を合わせて実施

実習2のレスキュースキルを使用し、シナリオトレーニングにチャレンジします。様々なトラブルリストに対して、チームで作戦を立て実行します。個人のスキルよりチームワークがレスキュー認定の近道です。

海洋1日

📖 レスキュー参加前までに受講して下さい 📖

EMERGENCY FIRST RESPONSE
エマージェンシー・ファースト・レスポンス

¥24,000 陸上の緊急対応コース

命に関わる状況での対応方法、怪我への対応
小児や乳児への対応やAEDを実践します

学科6時間 レスキューコース 参加前条件



RESCUE 認定後は?

Master Scuba Diver

マスター・スキューバ・ダイバーへ
5つのSPコース認定を受けている人なら、PADIアマチュア最高ランク[MSD]にアップグレードすることができます!
料金はPADI申請費 ¥10,000+税

体験ダイブに参加可能

AIRの体験ダイブは基本マンツーマン。お友達を体験ダイブに連れてきて一緒に潜る事はできませんが、レスキュー認定を受けたAIRダイバーなら一緒にダイブ可能です。

体験 DIVE

上級ツアーへの参加可能

ダイバーのスキルと経験にもよりますが、事前トレーニングを受講頂ければ上級ポイントへのダイブに参加できます。魚群や潮流のダイビングを楽しんで下さい。

AIR TOP TEAM .PROJECT

AIR Warranty グレード UP

MSD認定に至れば、AIRのサービス特典の1つ[AIRワランティ]のポイントバックが増えます。海の楽しさを知るダイバーとして、多くのダイバーの模範となって下さい。

WARRANTY SYSTEM

今後のレスキューに復習参加

毎年、数回開催されるレスキューコースの復習参加できます。参加費用は近場1本分の料金です。PADIの最新基準はもろろん、レスキュースキルに磨きをかける事ができます。

RESCUE Review